

新処分場ニュースVol.4

～新最終処分場の進捗状況等について～

新処分場ニュースの第4報として、第3報に引き続き、令和6年11月から12月にかけて実施した新最終処分場の現地見学会の実施状況及び処分場周辺地域環境整備事業の進捗状況について報告します。

宮城県環境生活部新最終処分場整備対策室・公益財団法人宮城県環境事業公社

鶴巣地区の皆様、明けましておめでとうございます。穏やかな正月をお迎えのことと存じます。

改めまして、令和6年は、関係12行政区皆様のご理解により、新処分場の整備準備を着実に進めさせていただき、ありがとうございました。環境アセスメントも環境影響評価書を公告・縦覧し、環境保全に最大限の配慮をしながら整備運用していく方向性を明示させていただきました。搬入道路の調整につきましては、現計画町道の開業後1年間の利用をお認めいただき、その後の方向についても、浅野大和町長様に積極的な調整を行っていただいております。周辺5地区の代表の方々と交えた環境保全協議会準備会もスタートし、今後も工事開始に向けた綿密な意見交換を行わせていただきたいと思いますと考えています。

さて、令和7年はいよいよ工事着手となります。環境保全に留意し、安全な工事施工を行う事業体を選び、施工に当たっては関係地区の皆様と意見交換を行いながら、信頼される事業を実施してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。令和7年乙巳が皆様と我々公社にとりまして更に良い年となるようにご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

公益財団法人 宮城県環境事業公社 理事長 後 藤 康 宏

新最終処分場現地見学会を実施しました。

新処分場ニュースVol.3でも報告しましたが、その後も各地区の皆様には新最終処分場予定地を現地見学していただきました。ご希望のありました地区の現地見学会が終了したことから、令和6年度の現地見学会は一旦終了しますが、令和7年度以降も定期的に現地見学会を開催する予定としております。

日 時	地区名	参加人数
11月4日（月・祝）	小鶴沢地区	16名
11月10日（日）	大平中地区	9名
11月23日（土・祝）	幕柳地区	18名
11月24日（日）	砂金沢地区	26名
12月1日（日）	大平下地区	15名
合計		84名

【現地見学会参加者の意見・感想等】

- 今後も、工事の進捗に併せて、現地見学会を開催してほしい。
- 現地を見ることは大切だ。
- 跡地利用をきちんと検討して欲しい。



11月23日（土）幕柳地区



11月24日（日）砂金沢地区



12月1日（日）大平下地区

【問合せ先】

担 当：（公財）宮城県環境事業公社 企画調整部

電 話：（022）343-2877 E-mail：miya-kan@aioros.ocn.ne.jp

処分場周辺地域環境整備事業の進捗状況について

●主な環境整備事業メニュー

事業	事業内容	事業主体
河川事業	・西川河道掘削及び堤防整正、樋管改修 ・小西川河道掘削及び堤防整備 ・山田川の改修 ・窪川の土砂撤去等	宮城県、大和町
道路事業	・県道の路面改修、側溝蓋の復旧、橋補修、歩道補修、ガードレール補修、排水路の改修、支障木伐採 ・町道側溝整備、側溝蓋整備補修、橋梁拡幅等	宮城県、大和町 宮城県環境事業公社
農業事業	・堰の可動堰化、改修、農業用水施設の改修、処分場周辺の農業用ため池等の改修及び廃止 ・大平排水機場隣接循環式ため池の浚渫及び循環水の加水用井戸の設置 ・町道への側道（耕作道）の整備	宮城県、大和町 大和町土地改良区
交通安全事業	・県道と町道の交差点への信号機の設置 ・町道の路面標示、看板・カーブミラー設置等 ・町道への防犯カメラの設置 ※公安委員会と協議	宮城県、大和町
その他事業	・上水道導入促進事業 ・農業用井戸整備事業 ・環境整備費及び地域振興助成金	宮城県環境事業公社 大和町

●実施事業

事業名	町道町頭2号線側溝整備 (砂金沢地区)	県道大和松島線の路面改修 (大平下区間)	西川の河道掘削 (大崎地区周辺)
着手前			
実施状況			
事業概要	側溝整備	路面改修	河道掘削
事業主体	大和町都市建設課	仙台土木事務所	仙台土木事務所
事業期間	短期（令和5～7年度）	中期（令和5～9年度）	中期（令和5～9年度）

【問合せ先】

担 当：宮城県 環境生活部 新最終処分場整備対策室 整備対策班
電 話：（０２２）２１１－３１６５ E-mail：saisyuse@pref.miyagi.lg.jp